

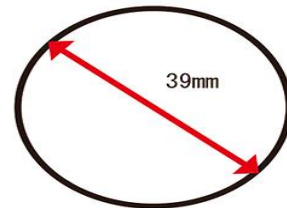
まだまだ続く暑さの中で、外遊びが出来る時間帯は元気に外遊びを楽しんでいます。楽しみにしていたプール活動でも夏を満喫していました。夏の疲れがでてくるころです。しっかりと睡眠をとってください。

9月9日は「救急の日」です。家の中をもう一度チェックしてみましょう。

家の中の事故を防ぎましょう

子どもにとって安心して過ごせる家の中が、じつは事故の危険の高い場所だということをご存じでしょうか？ **0~6歳の子どもの事故の約40%は、家の中で起こっています。**

家の中で起こる事故はさまざまですが、特に命にかかわるのが、窒息です。0歳児が圧倒的に多いものの、1歳児、2歳児でもゼロではありません。家の中を安全・安心な場所にするために、もう一度チェックしてください。



小さいものはしっかり管理

3歳の子どもの口の大きさは約4cm。これより小さなものは、子どもの手の届かないところに保管しましょう。ボタン電池、ナッツ類、たばこ、薬など、身近なものでも飲み込むと危険なものはたくさんあります。

リビングなど



ソファやベビーベッドから落ちたり、たばこを飲み込んだりといった事故がよくあります。

キッチン



炊飯器や電気ポットなど、調理器具によるやけどが多い場所。

浴室



残り湯に落ちる、入浴中にちょっと目を離したすきにおぼれるなど、水の事故の危険があります。

ベランダ



台などの上って手すりを越える事故が、3歳以降急増します。危険なものがないかチェックしましょう。

9月の予定

- 28日(木) 園医健診 (4、5歳)
- 月初めに身体測定を行います。



8月の健康教育

2歳児クラスのお友だちに「手洗い」の指導を行いました。コロナ感染症以外にもウイルス性の夏の疾患予防には手洗いが大切です。さくら組のお友だちは一生懸命練習をしていました。

